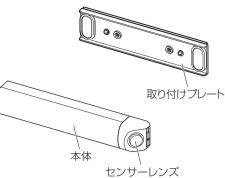


# 乾電池式LED センサーライト ウォールタイプ

BSL40WN-WV2(昼白色) BSL40WL-WV2(電球色)

# 取扱説明書



●本製品には強力なマグネットを使用して

機器をお使いの方は使用しない

れのある場所には取り付けない

お使いの方に近づけない

火災・故障の原因になります。

いますので、心臓ペースメーカーなどの

また、心臓ペースメーカーなどの機器を

●直射日光が当たる場所、水がかかる場所、 浴室など湿気の多い場所、浸水するおそ

このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございます。この取扱説明書をよく お読みになり、正しくお使いください。ご使用の前に「安全上のご注意」を必ずお読みくだ さい。この取扱説明書(保証書付)はお使いになる方がいつでも見ることができるよう大切 に保存してください。

## 安全上のご注意

誤った使い方をした場合、人体への重大な事故や火災の原因に なります。

●濡れた手で電池交換をしない 感電・故障の原因になります。

●振動や衝撃の多い場所や海岸隣接地帯 では使用しない

火災・落下の原因になります。

●点灯中のライトを直接見ない

目の傷みや視力障害の原因になります。

●指定以外の取付部品を使用しない 落下の原因になります。

●絶対に分解・修理・改造をしない

火災の原因になります。



禁止

●取り付けはこの取扱説明書にしたがって 確実に行う

取り付けに不備があると、火災・落下の 原因になります。

●電動シャッターなどの電波器具の近く に取り付けない 電波器具や本機の動作に支障をきたす原因になり

●新しい電池と古い電池や、種類の異な なる電池を一緒に使用しない

電池の液もれ・破裂・発熱などの原因になります。

●本製品をテレビなどのブラウン管に近づ けない

●火気、暖房器具、室外機など高温に なるものの近くに取り付けない

故障や本体変形、熱によるセンサー誤作動の

●本製品のマグネット部に、磁気カードや 携帯電話、補聴器など精密機器は近づ



必ず実施

⚠ 注 意

●電池の+・- (プラス・マイナス)を 正しくセットする

電池の液もれ・破裂・発熱などの原因になります。

●長時間使わないときは、電池を取り 外す

電池の液もれ・破裂・発熱などの原因になります。

### その他のお願い

●室温が0℃~40℃の範囲で使用してください。

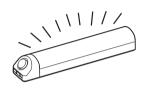
●人感センサーの特性上、周囲の明るさ、周囲の温度変化、動くものの速さ、設置場所などの要因により、 センサーの感度に差が出ます。

誤った使い方をした場合、故障・事故の原因になります。

- ●お手入れの際は柔らかい布で乾拭きするか、薄めた中性洗剤を布に含ませ、固く絞って拭き取って ください。ベンジンやアルコール、シンナーなどを使用しないでください。変形・変色・ひび割れ の原因になります。
- 製品および梱包材を廃棄される際は、お住まいの自治体の取り決めに基づいた処理をお願いします。
- ●天災などの不可抗力や、不当な修理・改造による故障・破損に対する補償はいたしかねます。
- ●仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

### 知っておいていただきたいこと

センサーは感知エリア内の温度変化に反応し、点灯します。 人以外の動物や車、風で動く植物などにも反応するため、 感知エリア内に上記誤作動源があると、電池が早く消耗する 場合があります。



#### 次の症状が出た場合は、電池交換をお願いします。

- ●センサーライトが点灯したまま消灯しない
- ●センサーライトが点灯しない
- ●点灯するが暗い
- 点灯時間が短くなった

電池を交換する際は、3本とも新品のアルカリ乾電池に交換してください。

※消耗した電池が混入すると、短期間で点灯しなくなるばかりでなく、液漏れが発生し、 故障の原因になります。

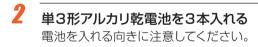
## 準備しましょう

### 電池を入れる

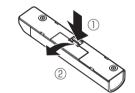
●乾電池は別売りです。 必ず単3形アルカリ乾電池をご使用ください。

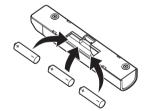
電池フタを取り外す

①ツメを手前に押しながら、 ②引き上げてください。



電池フタを元に戻す





# 設置の仕方

### 取り付け前の注意

本品は周囲の明るさと温度変化に感知するので、図のような場所では動作しなかったり、 誤動作する場合があります。



不安定なところ



がある明るい場所



電波の強いところ



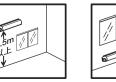
カーテンの近くや風 などでゆれる植物



強い振動を受ける



犬や猫などが



取り付け高さが2.5m 以上のところ

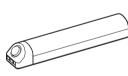


ストーブなどの 暖房器具の近く

### 設置する

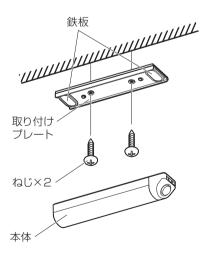
### ■机の上などに置く場合

安定した場所に、そのまま置いてください。



### ■天井に取り付ける場合

天井裏に補強材のある平らなところに付 属のねじでしっかりと固定します。 本体は、本体のマグネットを取り付けプ レートの鉄板に合わせて取り付けます。



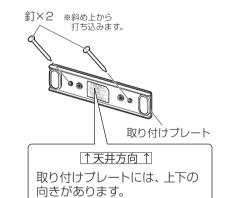
■磁石が付く金属の壁面に取り付ける場合

本体のマグネットで、そのまま取り付ける ことができます。

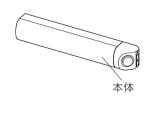
### ■壁に取り付ける場合

平らなところに付属の釘またはねじでしっ かりと固定します。

本体は、本体のマグネットを取り付けプ レートの鉄板に合わせて取り付けます。



間違えずに取り付けてください。



●取り付けプレートを使う場合、本体のマグネットの位置と、取り付けプレートの鉄板 の位置が合っていないと取り付かず、落下します。

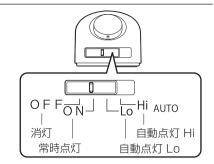


●落下した場合、人や他の物に被害を及ぼすような場所には取り付けないでください。

### 初期動作を確認する

### 電源スイッチをAUTOにする

※スイッチをAUTOに 入れると、ウォーム アップモードに入り 約30秒間点灯して から消灯して、待機 モードに入ります。

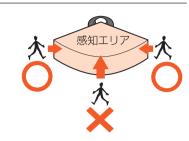


### 感知エリアを横切るように歩き、 ライトが点灯することを確認する

センサーが感知すると 約10秒間ライトが点灯します。

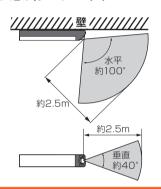
特性上、センサーに向かって直進した 場合、感知しないことがあります。 取り付ける際は、人がセンサーを横切 る位置に設置してください。

感知エリア内で人や動物が動き続けると センサーが感知し続け、点灯時間が延長します。



## 検知エリアについて

### ■ 感知エリア図



#### ●感知エリアについて

センサーは、以下の場合感知しなかったり、感知が 著しく鈍くなることがあります。

- ・夏場など周囲の温度が高く、人の体温との温度差 が小さい場合。
- ・冬場など衣類を着込んで、体温が衣類の外に発散 されにくい場合。
- ・センサーに向かって直進した場合。
- また、センサー部の向きや、本体の取り付け高さに よって、感知範囲は大きく左右されます。

実際にお使いになる状況に合わせ、最適な位置へ 合わせていただくようお願いします。

ひんぱんに点灯する場所や、点灯時間が長くなる場所に設置すると、電池寿命目安に 記載されている期間よりも早く電池が消耗します。

### 故障かな?と思ったら

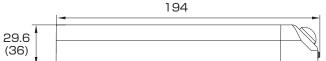
こんなとき	調べるところ	解決方法		
センサーの感知エリアの中に人が入ったのに点灯	電池が正しい向きに入っていますか?	電池の+・ーを確認して、正しい方向に入れてください。		
0/801	電池が消耗していませんか?	電池を交換してください。		
	感知エリアの設定は適切ですか?	取り付け場所を変更するか、感知エリアの 再調整をしてください。		
	センサー部に向かって直進していませんか?	人がセンサーを横切るように取り付け場所 を変更するか、感知エリアの再調整をして ください。		
	室温が低く衣類を着込んでいませんか?	センサーは人の動きによる温度変化を感知 するため、これらの場合感知しにくいとき があります。		
	夏などで体温と室温の差が少なく ありませんか?	<i>か</i> めります。		
	感知エリアが遮られていませんか?	センサーの前に壁があると人の動きを感知 できません。取り付け場所を変更するか、 感知範囲を再調整してください。		
	センサーレンズに汚れやほこりが 付着していませんか?	センサーレンズを柔らかい布などで拭いて ください。		
消灯しない	感知エリアに人がいませんか?	感知エリアから離れるか、静止してくだ さい。		
	ONになっていませんか?	OFFにするか、AUTOにしてください。		
	電池が消耗していませんか?	電池を交換してください。		
センサーの感知エリアの中に人がいないのに点灯	感知エリア内、または周囲に次の誤 作動をする要因がありませんか?	誤作動の要因を取り除くか、感知エリアを 再調整してください。		
する	例:他の照明器具、植木、洗濯物、 犬や猫、給湯器、エアコンの 吹き出し口、強い無線ノイズ など			
センサーの感知エリアの 中に人がいるのに消灯する	人が静止していませんか?	感知エリアの中でも静止している人は感知 しません。		
	感知エリアに人が入っていますか?	感知エリアに人が入るように、向きを調整 してください。		
	電池が消耗していませんか?	電池を交換してください。		

# 仕様

品名		乾電池式LEDセンサーライト ウォールタイプ					
品番		BSL4	OWN-WV2	BSL40WL-WV2			
光	光源色		<b></b> 配白色	電球色			
光源		0.5W-LED × 4個					
A	ON	約40lm					
全光束   (明るさ)	AUTO Hi	約40lm					
(9100)	AUTO Lo	約12lm					
感知センサー		赤外線受動式センサー					
明暗センサー		フォトセンサー					
点灯保持時間		ON:常時点灯、AUTO:約10秒(感知中は常時点灯)					
点灯	点灯モード		OFF/ON/AUTO Lo/AUTO Hi				
使用	使用電池		単3形アルカリ乾電池×3本(別売)				
電池寿命目		約15時間 ※乾電池の性能、使用条件により変化					
(1日10回   各10秒点灯		約12ヶ月 ※乾電池の性能、使用条件により変化し					
の場合)	AUTO Lo	約24ヶ月	使用条件により変化します。				
センサーの有効距離		約2.5mまで					
センサー	センサーの有効角度		水平約100°、垂直約40°				
設調	設置場所		屋内専用				
本体サイズ		約W194×D35×H29.6(mm)					
取り付けプレートサイズ (両面テープ含まず)		約W170×D39×H7(mm)					
質量	本体 (電池含まず)	約100g					
貝里 	取り付けプレート (両面テープ含まず)	約26g					
付属	付属品		取り付けプレート1個、木ねじ2本、釘2本				

※商品の仕様は予告なく変更することがあります。

## ■ 外形寸法図 (単位:mm)



※( )内は取り付けプレートにセットしたときの寸法です。

取り付けプレートの設置寸法は170×39mmです。

35

(39)

#### 本書は、お買い上げ日から下記期間内に故障が発生した場合に、下記の保証規定により無料修理を行うことをお約束するものです。 お買い上げ日 ※ 保証期間

乾電池式LEDセンサーライト ウォールタイプ BSL40WN-WV2/BSL40WL-WV2 保証書

		年	月	日	お買い上げ日より:1年間
	ご芳名				
お客様	ご住所 〒				
					電話 ( ) -
※ 販 売 店	住所·店名				
					電話 ( ) -

販売店様へ: ※印欄は必ず記入してお渡しください。

### 保証規定

- 1. 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きにしたがった正常な使用状態で故障及び損傷した場合には、弊社が 無料にて修理または交換いたします。
- 2. 保証期間内に、放降などによる無料修理をお受けになる場合には、お買い上げの販売店にて、保証書をご提示のうえ、修理をご依頼ください。
- 3. 保証内容は本製品自体の無料修理に限ります。保証期間内におきましても、その他の保証はいたしかねます。 4. ご転居やご贈答品などで本保証書に記入してある販売店に修理をご依頼になれない場合には、アイリスコールに
- お問い合わせください。 5. 保証期間内におきましても次の場合には有料修理になります。
- の使用上の誤り、不当な修理、改造などによる故障及び損傷 ②お買い上げ後の落下などによる故障及び損傷 ③火災、地震、その他の天災地変による故障及び損傷
- ④一般家庭用以外(たとえば業務用の長時間使用、車両・船舶への搭載)に使用された場合の故障及び損傷 ⑤ お買い上げ後の移動、輸送または什器備品などとの接触による故障及び損傷
- ⑥本書の提示がない場合
- ①本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合 6. 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 7. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

- ※ この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行しているもの(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。
- ※ 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間については、「保証とアフターサービス」をご覧ください。

アイリスオーヤマ株式会社 〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号 ホームページ http://www.irisohyama.co.jp/

製品に関するお問い合わせは

修理に関するお問い合わせは

修理専用コール (通話料無料) アイリスコール (通話料無料)

0120-311-564 0800-170-7070 受付時間 平日 9:00~17:00、土・日・祝日 9:00~12:00 / 13:00~17:00 (年末年始・夏期休業期間・会社都合による休日を除く)

FAX でのお問い合わせは(通信料無料) 0800-888-2600

Web からのお問い合わせは https://www.irisohyama.co.jp/support/メールフォームにご記入のうえ送信してください